

活動名						カプラ（KAPLA）					
概要		○カプラと呼ばれる木の板を、積み上げたり並べたりして、思い思いに作品をつくる。									
ねらい		○想像力をはたらかせて、思い思いに作品をつくるができる。 ○仲間との協力により壮大なスケールのものをつくり上げることで、協調性を育む。									
関連教科等		道徳・総合				指導形態		「自主活動で実施」, 「職員は活動の説明のみ行う」			
時期		通年		時間帯		いつでも		対象		幼児～	
場所		第1・2研修室 体育館・創作棟・宿泊棟		人数		何人でも		所要時間		0.5～2時間	
準備物						施設で準備できるもの			団体・個人で準備するもの		
						カプラ12セット（12000ピース）			なし		
進め方・展開例											
内容						留意点					
活動前		○事務室で打ち合わせを行う。 ・物品の受け渡し（準備物参照）									
活動の説明		○どのようなことができ、どのようなものがつくれるか見本を見てイメージをつかむ。 ○みんなでカプラを並べたり、積み上げたりする練習をする。				○積み上げる高さや、並べた塀の長さを競ってみるのもよい。					
展開		○個人、グループ、または全体で作品づくりを楽しむ。				○決められた形はないので、団体のねらいや実態に応じて展開していくとよい。					
											
											
まとめ		○つくっているときに感じたことや、作品の特徴、感想などを自由に話し合う。 ○みんなで協力して片づけをする。									
評価		○自ら自主的に考えて取り組んでいたか。 ○仲間と協力して取り組んでいたか。									
発展		○活動と活動の空き時間に自由に楽しむこともできる。									